



## 団体戦予選 470

3回生470スキッパーの抜井です。9/29～10/2に富山にて開催された団体戦予選について報告させていただきます。今大会は微風から強風まで様々な風の中、3日間で計8レースが行われました。470チームは上位3艇を軸にしながら、適宜4・5番艇に交代しつつ戦い、最終的に同志社、立命館に次ぐ3位で予選を通過しました。課題だった強風域で粘れたり、6位までに3艇が入る会心のレースがあったりと、夏合宿での成長を感じられる場面もあった一方、同志社や立命館との差を痛感する場面もありました。インカレ本戦での総合3位を達成すべく、残り期間は貪欲に成長を追い求めつつ、本番でベストパフォーマンスができるよう調整していきたいと思います。



## 団体戦予選 Snipe

お世話になっております。4回生スナイプクルーの堀内です。今回の大会は私達の強み・弱みをよく把握できるようなレガッタでした。まず良かった点ですが、小戸遠征の成果もあり、強風の艇速に自信がつけました。全体的には強風のレースの方が良い結果となっており、中でもコースが決まった2レース目は最も良い着順となりました。一方で、課題は軽風での順位が不安定だったことです。特に途中で風がなくなるレースは精神的にも辛く、練習通りの走り方を徹底できずにさらに順位を落とすこともありました。団体戦予選を通して、「いつも通り」の大切さを痛感しました。本戦で最大限力を発揮できるように、自分たちのスタイルを残りの練習で徹底的に固めていきたいと思います。





## ファミリーデー・OBデー

お世話になっております。3回生470クルーの浅井です。8月の5,6日に行われたファミリーデー、OBデーについて報告させていただきます。はじめに、私たちは保護者・OBの皆様のご理解、ご協力のもと活動を続けさせていただいており、日頃の感謝を伝え、活動について知っていただくために、ファミリーデー、OBデーを開催させていただきました。ファミリーデーでは多くの方に参加いただき、家族で楽しそうにヨットに乗られる姿が印象的でした。OBデーでは久しぶりにヨットに乗られたOBの方々が颯爽とヨットを乗りこなす姿が印象的でした。来年もファミリーデー、OBデーを開催させていただく予定なのでぜひお越しください。



## マネージャー感謝祭

お世話になっております。2回生470クルーの野本です。8月6日にサプライズ開催されたマネージャー感謝祭について報告させていただきます。日頃から練習でのレスキューや昼御飯の用意など様々な形でプレイヤーをサポートしているマネージャーに感謝するべく行われた当イベントでは、ヨットレースやミニゲームなどを行い、全部員で楽しい時間を共有しました。これからもマネージャーへの感謝を忘れずに日々の練習に励んでいきたいと思えます。来年の開催(?)はお楽しみに！

## 周航

お世話になっております。1回生スナイプクルーの山田修太郎です。8/8～8/11にかけて行われた周航の報告をさせていただきます。周航はヨット部の伝統行事として今年も行われて、我々91期は90期の先輩方にもてなしてもらい3泊4日で琵琶湖一周の旅に行ってきました。私自身柳が崎以外の琵琶湖を知らなかったため湖水浴を満喫したり大自然に囲まれたりなど新鮮な気分を味わいながら自分達が活動を行う琵琶湖について初めて詳しくなれた気がしました。みんなが正装でハメを外して黒歴史を作ったり、2回生が企画してくれたクイズや肝試し、流しそうめんやキャンプファイヤーを楽しむことで91期同士の仲もより一層深まった上に90期の先輩方もより近づけた気がしました。この度は企画してくださった90期のみなさん、遊びに来てくださった上回生の方々、そして我々を温かく向かい入れてくださったRIVRE様、本当にありがとうございました。



## 新人戦

お世話になっております。1回生470クルーの金子諒大です。8月19,20日に行われた令和5年度近畿北陸学生ヨット新人戦について報告させていただきます。今大会は多くの1回生にとっては初めてのレースであり、微風の中2日間合計6レースが行われ、京大は470、スナイプ、総合で2位を獲得することができました。長い風待ちの後、ようやく開催されたレースも途中で風が落ちてノーレースになるなど自然と戦う厳しさや、前を走る楽しさと難しさなど様々なことを学ぶことのできた有意義な大会でした。応援ありがとうございました。



## 個人戦本戦

2回生スナイプスキッパーの鈴木です。8/31から9/3にかけて、海陽ヨットハーバーにて全日本個人選手権がおこなわれました。京大からは、富山予選を通過した2艇が出場しました。3日間を通して4-12knotの風の中、合計8レースが実施されました。最終結果としましては、470級21位・スナイプ級準優勝という成績でこのレガッタを終えました。両クラス共に課題が浮き彫りになり、悔しさが残る結果となりました。この結果をしっかりと受け止めて一つ一つ分析し、日々の練習や全日本インカレではより良いセーリングができるよう、精進してまいります。応援ありがとうございました。



## 全日本スナイプ

2回生スナイプクルーの古閑麻央です。8月の全日本スナイプ級ヨット選手権大会の報告をさせていただきます。社会人含め日本トップレベルの選手が参加し、スタート、帆走、風への対処、コース引きなどすべての要素で、レベルの高さと実力不足を肌で感じました。しかし、これを今の時期に知ることができたのは大きな収穫です。悔しさも残りますが、また戻ってきてさらに良い結果を出すことが次の目標です。また、今大会では同志社大学が圧倒的な強さをみせ、今後自分がこの同志社と戦っていくと思うと、身の引き締まる思いです。期間中サポートしてくださった蒲郡遠征チーム、堀井先輩のご家族、そして一緒に出場して下さった沼田来紀先輩に感謝の気持ちでいっぱいです。この大会での経験、ここで得た新たな目標は4年間の活動の中で私の軸になると思います。

## 全日本470

4回生470スキッパーの十枝航太です。宮城県の関上において9/6～9/10に行われた、全日本470級ヨット選手権大会、通称全日について書きます。全日には今年の8月に行われた470世界選手権で金メダル、銅メダルを獲得された日本のペアや過去にその世界選手権で優勝された方、各地の予選を通過した強豪大学の方々などが参加しており、非常にハイレベルなレースでした。また、関上の海面は風の強弱にあまり関わらず比較的大きな波やうねりがあり、個人的に苦手なコンディションでレースが行われました。このようなレースレベルやコンディションの中で自分の強みや弱みを改めて認識することができ、インカレ団体戦に向けた非常に良い経験を積むことができました。



## 琵琶湖組

お世話になっております。2回生470スキッパーの岸本です。今年の夏合宿は去年のインカレの琵琶湖開催と異なり、海でインカレが開催されることもあり上回生は全員夏合宿期間中はほとんど遠征に行っていたため琵琶湖の練習は基本的に1,2回生のみで行われました。そのため今年は2回生が中心になって琵琶湖の練習を回すことになりました。初めのうちはトラブルが頻発したり、出艇準備に時間がかかったりと上手くいかないことが多々ありましたが、1、2回生がともに改善しようという意識を強く持つことでトラブルもなくなり、出艇も早くなりました。私は今回の夏合宿では遠征でいなかった石橋主将の代わりをつとめました。リーダー系の役割をすることを初めてだったので最初は不手際もありましたが、同期や後輩そしてOBさんの協力のおかげで無事夏合宿を完走することができました。ありがとうございました。琵琶湖組からは以上です。



## 葉山・江の島遠征

お世話になっております。2回生470スキッパーの上中惇郎です。8/25～9/26に行われた470級レースメンバーによる葉山・江ノ島遠征の報告をいたします。葉山・江ノ島遠征は470チームが苦手としている強風域での帆走力強化を目的としており、狙い通り葉山・江ノ島では連日強風が吹いたことで琵琶湖では経験することのない波風に対する知見が深まりました。期間中、数多くトラブルが起これり十分な練習は出来なかったものの、関東の大学との交流を深めたり、来年・再来年の全日本インカレ開催地である江ノ島に慣れることが出来たりと多くのものを得られました。この経験を今年、来年のインカレに活かしていきたいと思っております。



## 蒲郡遠征

お世話になっております。2回生470クルーの原田真吾です。470チームではインカレ個人戦本戦が愛知県蒲郡で開催されるということもあり、江ノ島組と蒲郡組に分かれて遠征を行いました。私は蒲郡組として8/17～28の間練習を行いました。私自身初の蒲郡でハーバーの大きさにはびっくりしました。三河湾の穏やかな海面に安定した海風が吹くセーリングに非常に適した環境で技術の向上に励むことが出来ました。特に8/18～8/22にはUKセールの三船和馬氏にご指導いただき、多くの学びを得ることが出来た遠征となりました。琵琶湖に残って下級生教育に励んでくれた同期に感謝しつつ、これからも団体戦本戦に向けて頑張っていきたいと思っております。



## 小戸遠征

お世話になっております。4回生スナイプクルーの倉又です。スナイプチームでは、11月の全日本インカレ@小戸に備えて、8/26～9/25に丸ヶ月間の小戸遠征をおこないました。小戸特有の強い風やうねりに揉まれ、また軽風になれば今度は強い潮に翻弄され、琵琶湖とは違った環境のもとで沢山の学びを得ることができました。また、9/19,20には、ノースセールの白石潤一郎氏にコーチングしていただき、貴重なお話を伺いました。遠い地までついてきてくれたマネージャーや、琵琶湖を守ってくれた頼もしい後輩のおかげで、遠征メンバーは最高の環境で技術向上に集中できました。この成果を小戸インカレで発揮できるよう、最後まで精一杯取り組みます。



ここでは、公式のインスタグラムのアカウントとは別に、紹介しきれないほどのたくさんのおいしいマネ飯を発信しているインスタのアカウントがあるので、是非こちらもお覧ください。右のQRコードを読んでいただくか、

[https://instagram.com/kuyc\\_food?igshid=MzRIO DBINWFIZA==](https://instagram.com/kuyc_food?igshid=MzRIO DBINWFIZA==)

こちらのリンクから飛んでいただくと閲覧可能です。



京都大学体育会ヨット部  
滋賀県大津市鏡が浜番外地  
京大ヨット部艇庫

[tel] 077-525-0312  
[hp] <https://www.kuyc-home.com/>  
[mail] [kuyc.2013@gmail.com](mailto:kuyc.2013@gmail.com)

 <https://twitter.com/kuyc>

 <https://www.facebook.com/kuyotosailing/?fref=ts>

 [https://www.instagram.com/kuyc\\_food/?hl=ja](https://www.instagram.com/kuyc_food/?hl=ja)